

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公開番号】特開2005-57205(P2005-57205A)

【公開日】平成17年3月3日(2005.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2005-009

【出願番号】特願2003-289156(P2003-289156)

【国際特許分類】

H 01 L 21/027 (2006.01)

G 01 B 11/00 (2006.01)

G 01 B 21/00 (2006.01)

G 03 F 7/20 (2006.01)

G 03 F 9/00 (2006.01)

【F I】

H 01 L 21/30 5 3 1 J

G 01 B 11/00 H

G 01 B 21/00 D

G 03 F 7/20 5 2 1

G 03 F 9/00 H

H 01 L 21/30 5 2 5 R

H 01 L 21/30 5 4 1 K

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

原版のパターンを基板上に露光する露光装置であって、

窓を有し、前記原版および前記基板を収容するチャンバと、ここで前記チャンバの内部圧力は前記チャンバの外部圧力と異なっており、

前記チャンバの内部で固定配置された指標マークと、

前記原版、前記原版を保持する原版ステージ、前記基板及び前記基板を保持する基板ステージのいずれかに配置され、前記指標マークに対して移動可能なマークと、

前記チャンバの外部に配置され、前記窓を介して前記指標マークおよび前記マークの位置を検出する検出手段と、

前記チャンバの内部と外部の圧力差による、前記チャンバおよび前記窓のうち少なくとも1つの変形に伴う検出誤差を抑制するように、前記指標マークの検出結果および前記マークの検出結果に基づいて、前記指標マークに対する前記マークの位置を算出する算出手段とを備えることを特徴とする露光装置。